

NEW ヒライ信

VOL.2
NO. 55
(第155号)

がくしゅう たくお
楽習塾 塾長 平井 幸雄

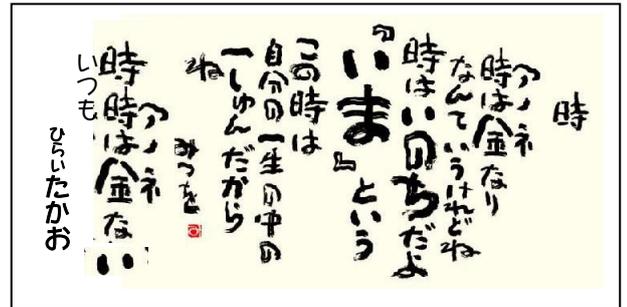
hiraisin@par.odn.ne.jp

時の記念日

6月10日「時の記念日」「時は金なり」時間が大切だということを言っています。これは、昔も今も同じ、世の東西を問わず、同じことわざがあります。「Time is money」全く同じです。どちらが先に言い出したのでしょうか？これは日本が先です。英語の方が「マネー」ですから・・・？

「光陰矢の如し」時間はあっという間に過ぎ去っていくということを言っています。時間がないからといって、強引なことをしてはいけない「強引嫌なこと多し」という意味だそうだ・・・？1時（ひと時）が24時間積み重なって1日になり、1日が30日（31日）で1月、1月が12ヵ月で1年、1年が積み重なって、そのひとの一生となる。だから今という時間を大切にすることは、人生を大切にすることになる。

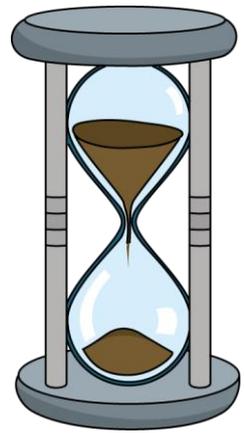
6月23日（現地時間）ハワイ・パロロ本願寺での「東日本大震災チャリティー寄席」では、「時そば」の「今何時？」を「今何歳？」に変えて「年（歳）そば」を演じた。有意義で充実したハワイの一時をすごした。ハワイから帰った直後の時差ボケの状態です。



円高ストップウォッチ



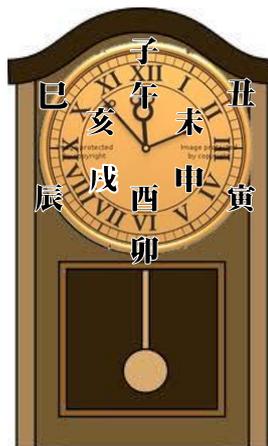
つぶしたり、作ったり、取ることのできる時間をウォッチ。誰でも平等に持っているものなのに、その使い方で人生が変わる。



ゴールデンタイム
砂金時計



朝、目覚める。いつも、私たちの財布にはまっさらな24時間がぎっしりと詰まっている。今日一日の「縁（五円）」を大切にしよう。



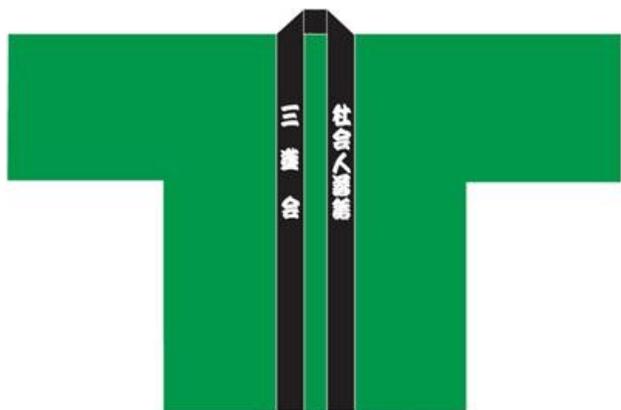
西洋も和洋も「こ」な、
古い文字盤の古時計



時も朱鷺も大切にしたい
トキが飛び出す朱鷺時計

ハッピーなハッピー

圓王師匠と三遊会のメンバー合計15名で、2日間公演をしてきた。ハワイ在住の日系人の方々（延べ200名弱）に「古典落語を楽しむ会」「東日本大震災チャリティー寄席」（ハワイシニアライフ協会主催）で、落語を披露してきた。これを機会に社会人落語の仲間で法被をこしらえた。ハワイ公演でこれを着た。ハワイの皆さんが日本文化（落語、着物、法被）に触れ、ハッピーな笑い顔、笑い声で「ALOHA（アロハ）」「MAHALO（マハロ）」と喜んでくれた。われわれもハッピーな体験ができた。



この木何んの木、大きな「日立の木」の前で、このはっぴを着てハッピーな晴れ姿。シロートがクロート気取りグレートに落語を披露してきた。

ハなし家がハでなハッピー着て、ハワイでハなし、ハハハハハと大笑い。マハロ

